

20 July

JAF 地方選手権・JMRC 近畿チャンピオンシリーズ
Rd,5 ORCC GYMKHANA in 名阪スポーツランド C コース
☆優勝選手の皆様、おめでとうございます☆

☆2PD CLASS☆ 優勝：谷 英幸選手



「主催者、オフィシャルの皆様猛暑の中大変お疲れ様でした。
まさかこんなに早く優勝するなど思ってもみなかったので、驚いております。
何時もながら、今自分がこの位置に居られるのは理解ある家族や、
何時も無理を聞いてくださる ATIK 喜多様含め皆様の御協力あればこそです。
ありがとうございます、後 2 戦も頑張ります。」

☆BR1 CLASS☆ 優勝：よこ山 弘之選手



「大会関係者様、チームメイト始めエントラントの皆さん、
暑い中ありがとうございました。
会場に向かう道中、強い雨の中を走りながら厳しい闘いを覚悟しながら
会場に向かいましたが、会場はいい天気です。それだけで気分があがりました。
コース設定もイイ位置にパイロンが配置されていて非常に難しいレイアウト
でしたが、これは逆にチャンスと考えてチャレンジして前半・後半とも
トップ通過し、かなりイイ走りができたのではないかと思います。
残り 2 戦の内 1 戦は勝率が高い E コースでこのままシーズン戦も
ブッシュしていきたいと思います。」

☆BR2 CLASS☆ 優勝：朝原 崇選手



「猛暑の中運営スタッフの皆様、エントラントの皆様お疲れ様でした。
今回私が地区戦に参加しだして初めてのクラスラストゼッケン&14 台と
クラス最高台数で、恥ずかしい走りは出来ない！と緊張するかなと
思ってましたが、いつもと変わらず自分の走りにだけ集中出来ました。
1 本目トップからの 2 本目ベスト更新と出来過ぎな結果を出せた事は
素直に嬉しいです。
残り 2 戦も集中してシリーズを狙っていきます！」

☆ LADIES CLASS ☆ 優勝：武田 とも子選手

「夏のイベントは大好きなのですが、苦手な名阪C、苦手なレイアウトだらけで苦戦しました。
少ない引き出しを開けまくって、なんとか勝てました。
そして、次の闘いが始まるのです…」



☆ PN1 CLASS ☆ 優勝：菱田 真也選手



「猛暑のなか、皆さん大変お疲れ様でした。3連勝を飾ることができました！
大変嬉しく思います。今回も優勝を狙い気合いを入れて臨みました。
ただ、直近でCコースでの練習ができておらず不安な点もありましたが、
高速セクション多めの設定で私としてはアドバンテージになりました。
しかし、これで満足することなく次も勝つんだという気持ちを持って
次戦に挑みたいと思います。ありがとうございました。」

☆ PN2 CLASS ☆ 優勝：古田 公保選手

「運営の皆様暑い中お疲れ様でした。
ポイントリーダーが前戦で勝ったそうなのでどれほどのものか
確認しに来ましたがまだまだなようです(笑)
次戦も頑張って走ってもらいましょう。」



☆ PN3 CLASS ☆ 優勝：田北 一賀選手



「久しぶりに地区戦で勝てました。2本目はやり過ぎてタイムアップ
できなかったのですが、1本目でそれなりにタイムを出せていたのが大きく、
何とか逃げ切れました。やはり夏場は1本目が大事ですね。
次戦もまだ暑いと思うので1本目から良いタイムが残せるよう
集中できればと思います。」

☆BPN CLASS☆ 優勝：杉本 季優選手

「BR4・PN4 が合併され、若手からベテランまで強豪ぞろいとなった
このクラスで念願の初優勝を決めることができ感無量です。
AB コースが増え変化に富んだシリーズもあと 2 試合、もう少し爪痕を
残せるよう気張ります。」



☆BC1 CLASS☆ 優勝：喜多 治人選手



「オフィシャル皆様、エントラントの皆様お疲れ様でした。
今回は 2 ヶ月ぶりなので車のメンテと用意をしっかりとしたのが良かったのか、
久しぶりにいい走りができました。70 歳超えて優勝は無理かと
思っていたのですが、かなえられて良かったです。」

☆BC2 CLASS☆ 優勝：岩崎 玲生選手

「オフィシャルの皆様、エントラントの皆様、猛暑の中お疲れ SUMMR でした。
前日に足回りを調整したりで睡眠不足だったのですが、D パドの坂は
やはり体にこたえました。走りの方は、前日にスプリング交換や
アライメントを触ってきましたが、1 本目は酷いオーバー 2 本目は調整して
納得の走りが出来ました。ただワイド化してからパイロンタッチが多く
もう少しアジャストしないとです。過去イチ好調なので来週の全日本や
IOX でこの走りが出来たらいいですね～
ありがとうございました～」



☆BC3 CLASS☆ 優勝：岡本 尚史選手



「主催者・オフィシャルの皆様、暑い中大会運営本当にありがとうございました。

前回はパイロンタッチで下位に沈みましたが、今回は1本目からある程度満足のいくタイムを残すことが目標で実行することもできました。2本目ではあと0.7秒程度は上げれると考え、2本目も自分なりにはトライしましたが、タイムの上がりにくいこの季節の名阪スポーツランドで、後半タイヤ垂れもありタイムアップはできませんでした。ただ残り2人のミスのおかげで、閉まらない形ですが、優勝することができました。3名の参加者しかいない成立ギリギリのBC3クラス、ただ全員チャンピオンシリーズ優勝経験者でなかなか厳しい戦いですが次戦以降も頑張りたいと思います。

ただ、賑やかなRPNクラスの誰かこっちに来ないかなあ、クラス人数の増大を期待しています。

皆様今シーズンもあと残り2戦ですが、よろしくお願いします。」

2025年JAF 近畿ジムカーナ選手権 第5戦
2025年JMRC近畿ジムカーナチャンピオンシリーズ 第5戦
2025年JMRC全国オールスター選抜 第5戦
2025年JMRC近畿ジムカーナミドルシリーズ 第6戦

【JAF公認 準国内/地方競技 JAF公認番号2025-3111号 主催：大阪レーシングカークラブ】

OSAKA RACING CAR CLUB
GYMKHANA

